

8月20日（日） 13時 セミ時雨を聴きに行こう！

「ミニ講座＋ガイドツアー」を開催します。

ちょっと座学をしてから、セミ時雨を聴きに行きましょう。

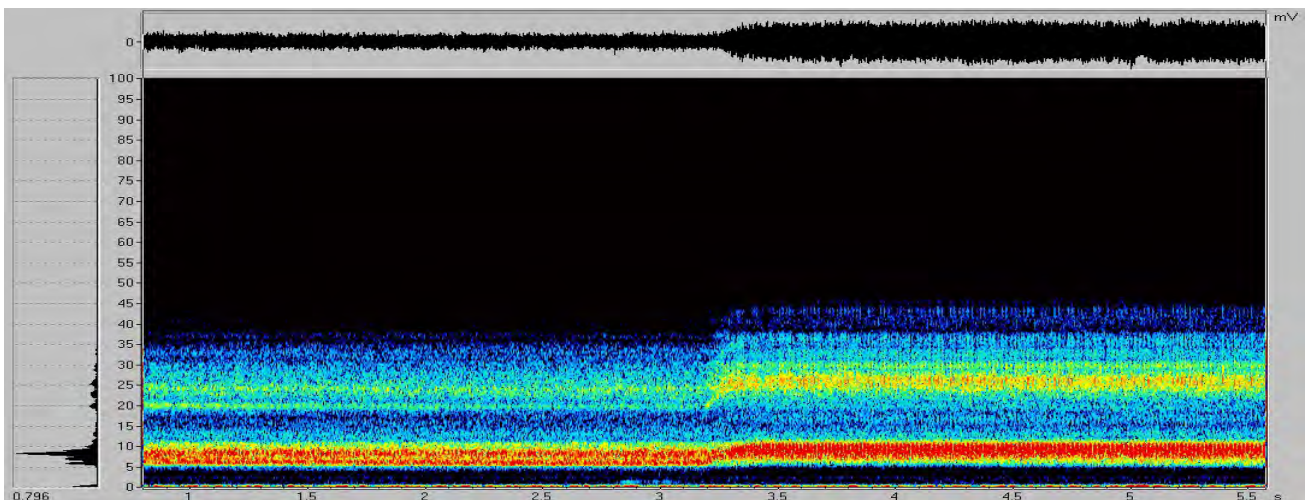
テーマ：セミの鳴き方と鳴き声の特徴（昨年と同じ内容です）

日時：8月20日（日）13時から（全体で約2時間）

場所：「森の科学館」2階研修室 に集合

森の案内人：大谷英児

日本全土には35種、科学園にはハルゼミ、ニイニゼミ、ヒグラシ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシの6種がいます。座学ではまずこれらのセミの鳴き方を発音器官の仕組みから説明します。多様な鳴き方があるにもかかわらず、その構造はどの種も共通で、いたってシンプルなことに驚かされることでしょう。次にそれぞれのセミの鳴き声の特徴を、周波数分析から得られたスペクトログラム（下図）によって目で確認しながら聞いてみましょう。これによって、多くのセミの鳴き声は超音波域にまで伸びていることに驚かされるでしょう。天気がよければ、野外に出て本物の蝉時雨を全身で体感してみましょう。



事前予約は受け付けておりません。当日お集りください。雨天決行（よほどひどくない限り決行）。

参加人数が15名を超える場合には、野外観察の時に後ろの方は見えにくく聞こえにくくなる場合がありますが、ご了解くださいますようお願いいたします。